

県内の電力系統について

送電マップ

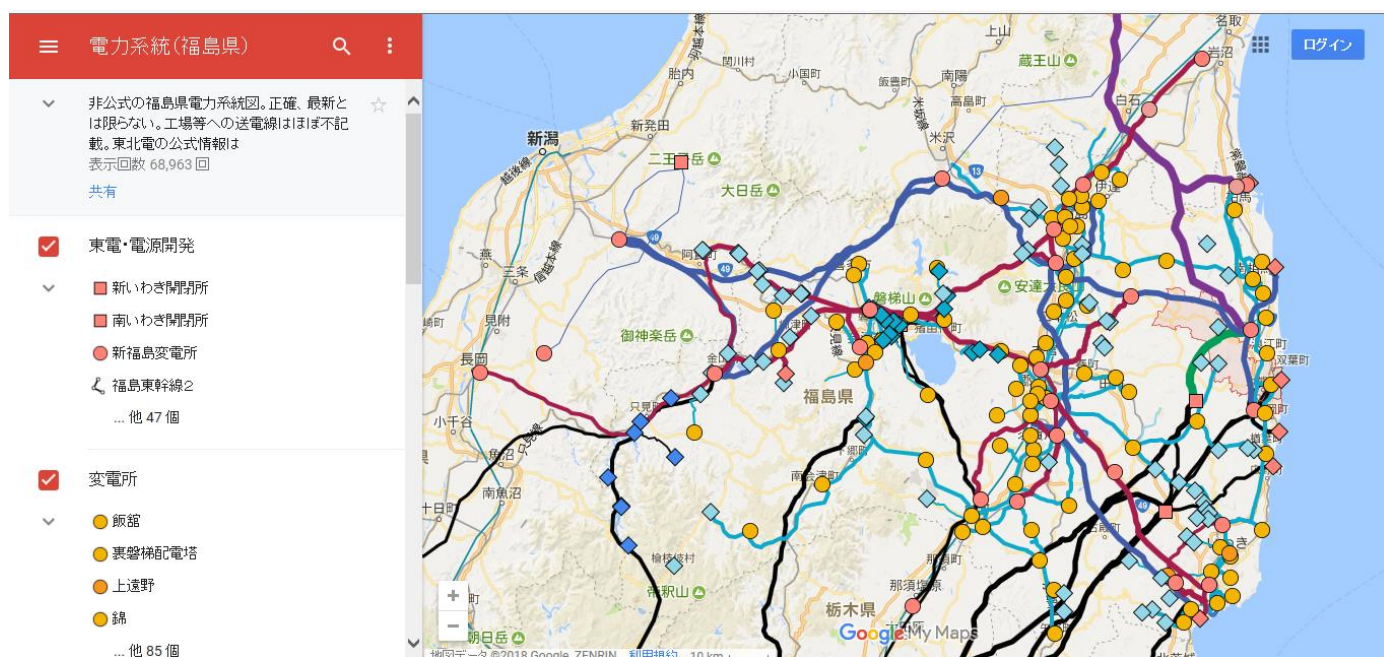
福島発電株式会社様から、県内の電力系統マップの情報を提供していただきました。

この電力系統マップでは、送電線の位置（国土地理院地図を参照）と送電網の電圧を確認することができます。

再生可能エネルギー事業では、発電所から連系する変電所の距離が事業性に大きく影響する場合があります。そのため、発電所の位置を検討する目安として、電力系統マップをご活用ください。

電力系統マップは以下のリンク先から見るすることができます。

<https://www.google.com/maps/d/viewer?mid=1sPIShLQ8e7NhYhLAFPIQwJDR6wg&ll=37.38122047550952%2C140.01288725901134&z=8>



なお、電力系統の概略図と空き容量については、東北電力のウェブサイトで公表されています。電力系統の最新情報等については、東北電力にお問合せください。

- ・東北電力の電力制約についてはコチラ

「電力系統（特別高圧）の状況」

<https://www.tohoku-epco.co.jp/jiyuka/04.htm>

- ・全国の電力会社の電力制約についてはコチラ

「一般送配電事業者の系統連系制約マッピング情報リンク集」

<https://www.occto.or.jp/access/link/mapping.html>

小さな送電線

送電線とは通常66000V以上の鉄塔送電線を指します。電柱は6600V以下で業界では配電線と言われています。

しかし、中には33000Vなどの中くらいの送電線も存在します。

分散型電源の時代には、中くらいの送電線が普及すべきと考えます。



青石水力発電所の送電線



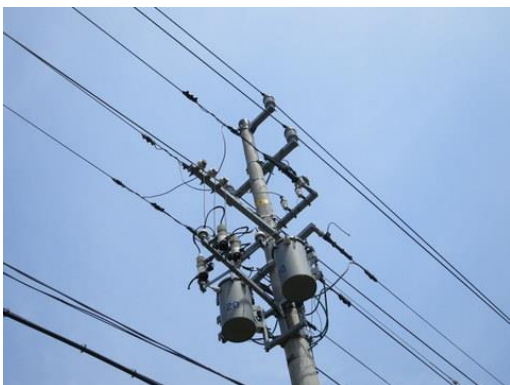
郡山市関森変電所と送電柱



阿武隈高地の水力発電所の送電線には小型のものが多い



関森線の33000V電柱



電柱の上に33000Vの送電線が共架されています＝会津若松から湖南町への送電線



関森線：高速道路手前で電柱から鉄塔に亘っている